

マイナビ 2021 年卒 大学生のライフスタイル調査<働き方編>

結婚後「共働きを望む」男子の割合が初の 5 割超え

男女ともに、働きながら子育てを希望する割合が高い傾向に

株式会社マイナビ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行）は、2021 年卒業予定の大学生・大学院生を対象とした「マイナビ 2021 年卒 大学生のライフスタイル調査<働き方編>」を発表しました。本調査は今年で 11 回目となります。調査概要は以下の通りです。

【TOPICS】

- ◆男子の「育児休業をとって積極的に子育てしたい」割合は 5 年連続増加し、調査開始以来初めて半数を超える。
- ◆結婚後「共働きを望む」割合は男子で初の 5 割超え。専業主婦志向の割合は、男女ともに減少。
- ◆女子が興味のある社会問題の 1 位は「少子化・働く女性支援」。欲しい子供の平均人数は減少。

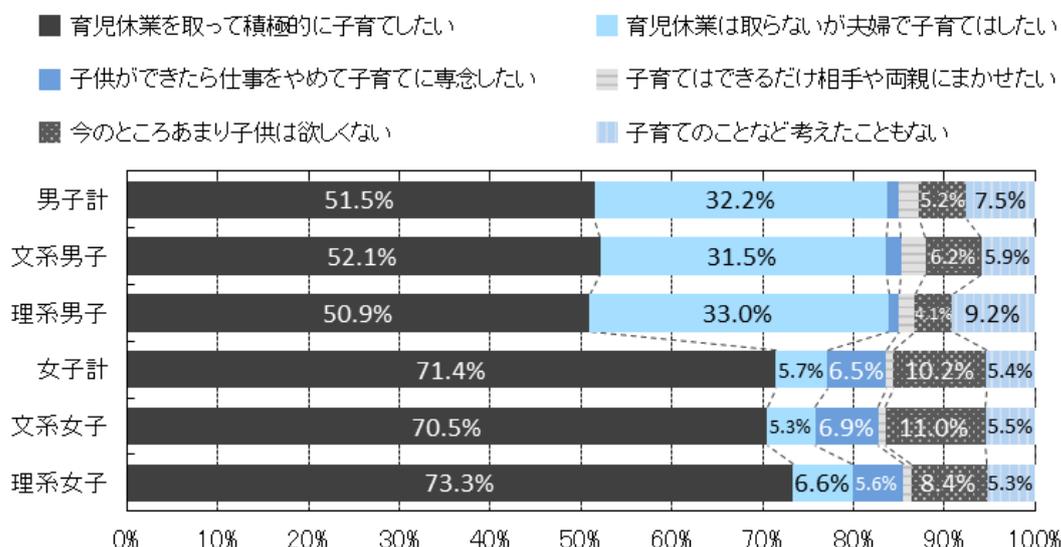
【調査結果の概要】

▼男子の「育児休業をとって積極的に子育てしたい」割合は 5 年連続増加し、調査開始以来初めて半数を超える。

子育てについての考えを聞いたところ、「育児休業を取って積極的に子育てしたい」と回答した割合は、男子は 51.5%（前年比 7.9pt 増）、女子は 71.4%（前年比 5.4pt 増）で、男女とも大きく増加した【図 1】。また、男子では 2014 年卒を対象とした調査開始以降初めて半数を超えた。経年で見ると、男子の割合が、2016 年卒以降 5 年連続で増加しており、男女差も 19.9%で調査開始以来最小となった【図 2】。

育児と仕事のワークライフバランスについて、「時間内に仕事を終え、積極的に子育てする男性」を、女子が「すごくカッコいい」と感じる割合は、4 年連続で増加した。また「子育てに専念するため育児休業を取得する男性・女性」を「すごくカッコいい」と感じる男子・女子の割合は、4 年連続増加した【図 3】。

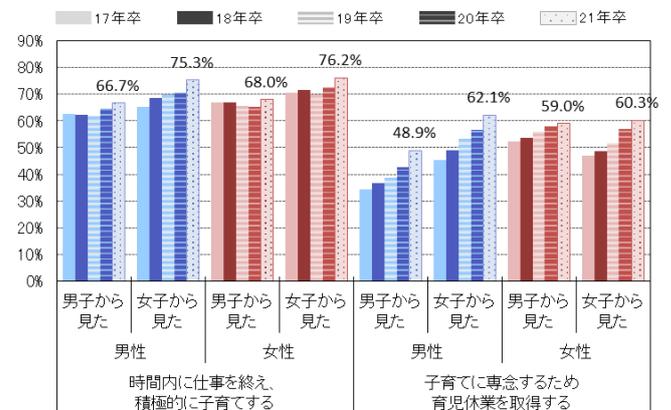
【図 1】子育てについて、あなたの考えに近いもの



【図2】「育児休業をとって積極的に子育てしたい」の割合推移



【図3】育児と仕事のワークライフバランスについて
（「すごくかっこいい」の割合）

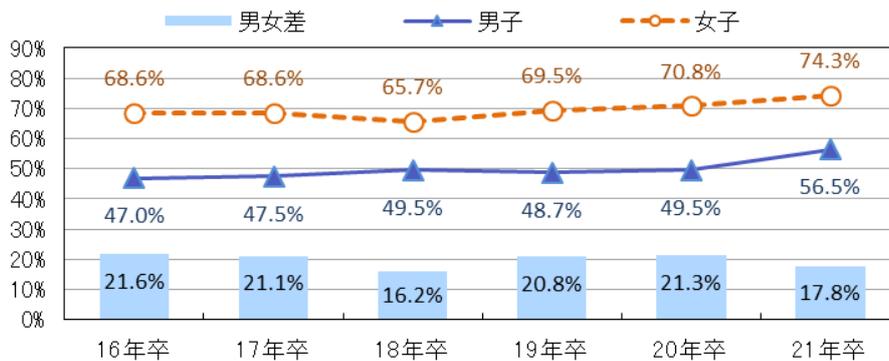


▼結婚後「共働きを望む」割合は男子で初の5割超え。専業主婦志向の割合は、男女ともに減少。
結婚後の仕事についての考えを聞いたところ、「夫婦共働き」を希望する割合は、男子 56.5%（前年比 7.0pt 増）、女子 74.3%（前年比 3.5pt 増）で男女とも増加し、ともに 2016 年卒の調査開始以降、最多だった。また、初めて「夫婦共働き」を希望する男性の割合が半数を超えた【図4】。

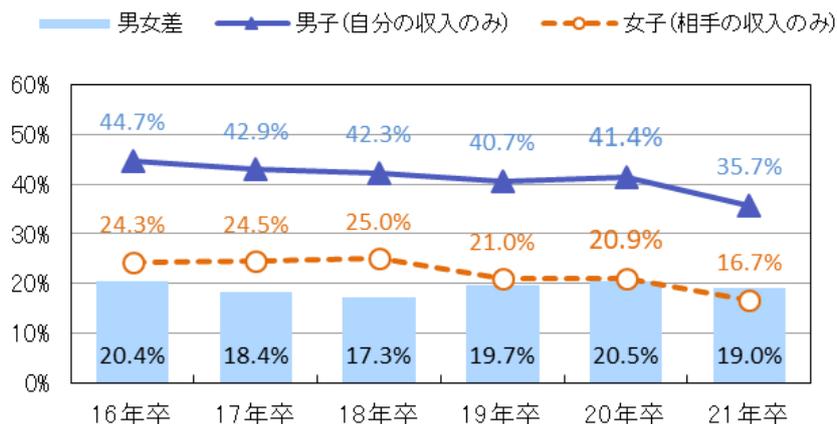
一方で、専業主婦志向*の割合は、男女ともに大きく減少し、男子では調査開始から初めて 4 割を切り、女子も初めて 2 割を切る結果となった。男女の専業主婦志向が著しく低下している【図5】。

*男子の「主に自分の収入のみで生活するのが望ましい」と、女子の「主に相手の収入のみで生活するのが望ましい」を専業主婦志向として定義。

【図4】共働き志向の推移



【図5】専業主婦志向の推移



▼女子が興味のある社会問題の1位は「少子化・働く女性支援」。欲しい子どもの平均人数は減少。

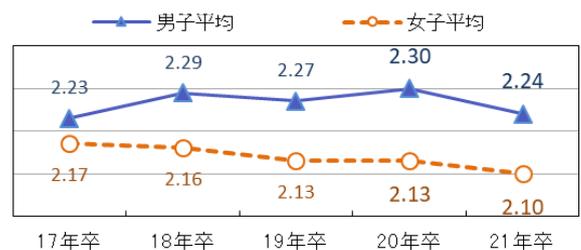
興味のある社会問題について聞いたところ、女子は文系・理系問わず、「少子化・働く女性支援（文系女子 60.1%、前年比 1.1pt 増：理系女子 52.1%、前年比 6.9pt 減）」がトップで、5年連続の1位に。文系男子で最も高かったのは「高齢化社会・介護問題（37.8%、前年比 4.2pt 増）」で、次に「非正規社員・労働問題（36.5%、前年比 0.6pt 増）」となった【図6】。

なお、欲しい子供の人数について聞いたところ、前年より減少し、女子が「平均 2.1 人（前年比 0.3pt 減）」だった【図7】。

【図6】興味のある社会問題(複数回答)

*今年から選択肢に追加	21年卒	20年卒	19年卒	18年卒	17年卒
文系男子					
1位 高齢化社会・介護問題	37.8%	33.6%	38.3%	44.6%	42.6%
2位 非正規社員・労働問題	36.5%	35.9%	32.5%	34.3%	37.6%
3位 いじめ・教育問題	35.8%	26.9%	-	-	-
4位 国際政治問題・民主化運動	35.5%	32.6%	37.1%	40.5%	41.4%
5位 格差社会	31.6%	29.5%	32.8%	39.7%	39.0%
理系男子					
1位 地球温暖化	41.5%	40.6%	38.4%	44.5%	45.1%
2位 高齢化社会・介護問題	36.9%	34.6%	36.3%	41.0%	37.8%
3位 国際政治問題・民主化運動	32.9%	27.6%	34.5%	36.2%	38.1%
4位 いじめ・教育問題	30.9%	23.7%	-	-	-
5位 年金問題*	30.6%	-	-	-	-
5位 あおり運転・高齢ドライバー*	30.6%	-	-	-	-
文系女子					
1位 少子化・働く女性支援	60.1%	59.0%	64.7%	68.5%	67.5%
2位 いじめ・教育問題	46.9%	36.6%	-	-	-
3位 LGBT	40.1%	35.8%	32.9%	23.8%	18.9%
4位 高齢化社会・介護問題	37.8%	34.8%	39.5%	43.9%	44.1%
5位 SNS被害*	36.9%	-	-	-	-
理系女子					
1位 少子化・働く女性支援	52.1%	59.0%	61.2%	66.8%	66.0%
2位 高齢化社会・介護問題	39.5%	37.7%	44.4%	52.3%	53.2%
3位 地球温暖化	39.2%	37.4%	36.1%	39.9%	41.8%
4位 いじめ・教育問題	33.9%	29.4%	-	-	-
5位 年金問題*	30.6%	-	-	-	-

【図7】子どもは何人欲しいか
平均人数の推移(単位:人)



【「2021年卒 マイナビ大学生のライフスタイル調査」概要】

- 調査期間：2019年11月25日（月）～2019年12月23日（月）
- 調査方法：2019年11月25日時点のマイナビ2021会員の大学生・大学院生にWEB DMを配信。
2019年11月27日に過去のアンケート回答者にWEB DMを配信。
- 有効回答数：4,850名（回答内訳：文系男子825名／理系男子754名／文系女子2,306名／理系女子965名）

※調査結果の詳細は会社 HP のニュースリリース (<https://www.mynavi.jp/news/>) からご確認いただけます

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 リサーチ&マーケティング部
Tel：03-6267-4571 Fax：03-6267-4145
Email：myrm@mynavi.jp

【当社に関するお問い合わせ先】
株式会社マイナビ
社長室 広報部
Tel：03-6267-4155 Fax：03-6267-4050
Email：koho@mynavi.jp